

# 野村総合研究所

## 建物諸元(2022年12月現在)

所在 ————— 東京都多摩市  
主用途 ————— 情報通信施設  
敷地面積 ————— 19,496m<sup>2</sup>  
延床面積 ————— 38,820m<sup>2</sup>  
階数 ————— 地上4階  
竣工年月 ————— 2012年8月  
事業者・所有者 — 野村総合研究所

## 主な評価項目

### I 一般管理事項

・CO<sub>2</sub>削減推進会議の実施。改善策の立案、実施及び効果検証の実施

### II 建物、設備性能に関する事項

・高効率熱源、電源、空調、照明設備の導入  
・フリークーリング、大温度差空調システムの導入

### III 運用に関する事項

・BEMS データによる定期的な運用改善。  
・定期的な設備点検の実施。

## 事業所の概要

FISC 安全対策基準を指針に設計・運営を実施し、お客様が安心して、ご利用いただけることを第一目標としております。24時間365日完全ノンストップ対応に加え、ライフラインである電源、通信引込みとも、全て冗長化されています。

東西のデータセンター施設をベースに、相互バックアップや機能分散など広域災害への準備も可能です。

## 事業所における環境負荷低減の取り組み

本事業所では、環境に配慮した外観デザイン、高効率な設備機器導入を推進しており、建築・設備両面から環境負荷低減を図っています。

また、コンピュータ室にダブルデックシステムを採用することで、高効率な空調を実現するとともに、機器メンテナンス性の向上、高度なセキュリティの両立を実現しています。

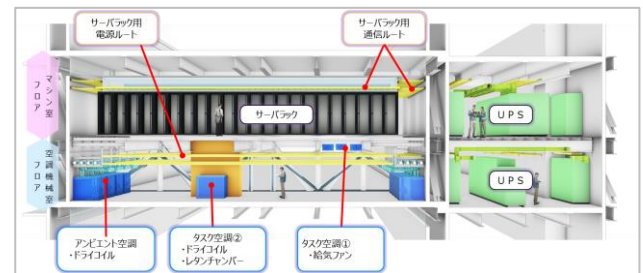
## 主な取り組み

- ・ダブルデックシステム
- ・自然採光、自然通風
- ・太陽光発電
- ・堅型蓄熱槽
- ・外気冷房、クールピットの採用
- ・壁面緑化、屋上緑化
- ・地熱利用空調システム
- ・高効率設備機器(熱源、空調機、UPS装置他)
- ・大温度差空調、床吹き出し空調システム
- ・フリークーリングシステム
- ・LED照明、照明の局所制御
- ・雨水利用

## 事業所外観写真



## 取り組みのイメージ、写真



ダブルデックシステム



太陽光発電の採用